



ショートショート フィルムフェスティバル & アジア と Jリーグによるタイアップ企画

Jリーグ20周年記念特別ショートフィルム 主題歌がMONKEY MAJIKの「If」に決定

米国アカデミー賞公認、日本発・アジア最大級の国際短編映画祭ショートショート フィルムフェスティバル & アジア(以下 SSFF & ASIA)は、公益社団法人日本プロサッカーリーグ(以下Jリーグ)とタイアップし、Jリーグ開幕20周年記念特別ショートフィルムを製作中。この作品の主題歌が、MONKEY MAJIK(モンキーマジック)の「If」に決定したことをお知らせ致します。

MONKEY MAJIKは、カナダ人と日本人による4人組バンド。サッカーらしい国際性を想起させ、また、楽曲の世界観が作品イメージと合致することからコラボレーションが決定しました。MONKEY MAJIKは全員が、Jクラブ・ベガルタ仙台のホームタウンである宮城県仙台市在住です。主題歌となった楽曲「If」は、東日本大震災から2年となるこの時期に、自身が被災者であるからこそ伝えられる、“忘れてはいけない”というメッセージ、「寄り添うように優しく」そして明日を迎えるための「勇気」を与えるピアノ・ロックです。

Jリーグ20周年記念特別ショートフィルムは、今年6月上旬に開催予定のSSFF & ASIA 2013でプレミア上映予定。詳細については、決定次第随時ご連絡させていただきます。

■SSFF & ASIA と Jリーグ タイアップの経緯

Jリーグが記念すべき20周年を迎えるにあたり、設立以来伝え続けてきた、スポーツを通じたより豊かな社会・文化づくりのため、「スポーツの持つ力」を映像を使ってより多くの方にお届けするためたちあげられた企画です。

2011年より、SSFF & ASIAにてフットボールを題材とした世界各国のショートフィルムをセレクトし、「フットボールプログラム presented by Jリーグ」として上映してきました。

MONKEY MAJIK(モンキーマジック)について



<プロフィール>

MONKEY MAJIK は、カナダ人兄弟Maynard-メイナード-(Vo&G)、Blaise-ブレイズ-(Vo&Gt)のフロントマンと日本人のリズム隊tax-タックス-(Dr)、DICK-ディック-(Ba)からなる仙台在住の4ピースハイブリッドロック・バンド。2006年、binyl recordsに移籍し1stシングル「fly」をリリース！そのバンド形態も象徴するように“ジャンル”にとらわれない“サウンドアプローチ”で英語と日本語を“ナチュラル”に融合させる“リリック”、そして“誰しもの感情や記憶を揺らすような普遍性に満ちたメロディー”を武器にして“自由でボーダーレスなGood Music”を生み続けているオンライン・ワンバンド。2ndシングルの「Around The World」はフジテレビ系ドラマ「西遊記」の主題歌として爆発的なヒットを記録！また横浜タイヤCMソングの「空はまるで」が収録された4thアルバム「空はまるで」が大ヒットしその後も数々のCMソング・ドラマ主題歌等に起用されアーティスト性を確立してきた。2011年1月には「東北観光親善大使」に任命されるなどし、東日本大震災復興支援プロジェクト「SEND愛」も主催し継続中で、2013年2月27日には18枚目のNEWシングル「If」をリリースする！

<http://www.monkeymajik.com/>

<本件に関するお問い合わせ先>

ショートショート実行委員会 〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷 4-12-8 SSUビル4F

担当:高橋、川村 TEL:03-5474-8201/FAX:03-5474-8202 e-mail : press@shortshorts.org



■ショートショート フィルムフェスティバル & アジア(SSFF & ASIA)について

米国俳優協会(SAG)の会員でもある、俳優別所哲也が創設者としてスタート

新しい映像ジャンルとして「ショートフィルム」を日本に紹介するため、別所哲也が創設者として1999年に東京・原宿で誕生した映画祭。2004年からは、日本作品を含むアジア諸国の作品を紹介する「ショートショート フィルムフェスティバルアジア」を設立し、現在は「ショートショートフィルムフェスティバル&アジア」(以下SSFF & ASIA)として、アジア最大級の国際短編映画祭へと成長しました。海外映画祭との幅広いネットワークをいかし、日本作品を海外へ向けて発信する活動も、積極的に行っています。

日本で唯一の米国アカデミー賞公認国際短編映画祭

2004年6月には米国アカデミー賞公認映画祭に認定されるという栄誉を受けました。これにより、私共の映画祭でグランプリを獲得した映像作家の作品が、次年度のアカデミー賞短編部門のノミネート選考に入ることになり、日本からオスカー像を手にする若手が出現する可能性への、架け橋ができたのです。

映画『スターウォーズシリーズ』ジョージ・ルーカス監督の応援を14年間受けている映画祭

映画『スターウォーズ』のジョージ・ルーカス監督には、1999年の映画祭設立当初より本映画祭を応援して頂いております。他にも、マーティン・スコセッシ監督や、香港のジョニー・トー監督、『ロスト・イン・トランスレーション』のソフィア・コッポラ監督、幻想的な世界感がハリウッドをも魅了するウォン・カーウアイ監督、『ラン・ローラ・ラン』などのヒット作を産出すドイツのトム・ティクヴァ監督、ジョージ・クルーニー主演『マイレージ・マイライフ』のジェイソン・ライトマン監督など、毎年数多くの著名人から温かい応援メッセージを頂き、映画祭もより一層の盛り上がりを見せています。

<http://www.shortshorts.org/>



■Jリーグについて

日本国内のプロサッカーリーグ。日本サッカーの強化、普及を目的に1991年11月1日設立。企業のサッカーチームを法人化してプロにするだけでなく、一貫した選手育成が出来る環境を整える事によって、恒常に人材が輩出する組織をつくること。単なる「プロサッカーチーム」ではなく、多くの人々がスポーツを楽しめる「クラブ」として、地域に根差した存在となること。その様なクラブを全国につくり、豊かなスポーツ文化の醸成をさせることを目的に掲げ、1993年5月15日に開幕。

1993年の開幕後、2002年には、2002FIFAワールドカップに初出場するとともに、韓国との共同開催を実現した。また、2010年の南アフリカ大会ではベスト16進出を成し遂げる。

開幕当初10クラブでスタートしたJリーグは40クラブまでにクラブ数を増やし、今年で20周年目を迎える。

■Jリーグの活動方針

- フェアで魅力的な試合を行うことで、地域の人々に夢と楽しみを提供します。
- 自治体・ファン・サポーターの理解・協力を仰ぎながら、世界に誇れる、安全で快適なスタジアム環境を確立していきます。
- 地域の人々にJクラブをより身近に感じていただくため、クラブ施設を開放したり、選手や指導者が地域の人々と交流を深める場や機会をつくっていきます。
- フットサルを、家族や地域で気軽に楽しめるようなシステムを構築しながら普及していきます。
- サッカーだけでなく、他のスポーツにも気軽に参加できるような機会も多くつくっていきます。
- 障がいを持つ人も一緒に楽しめるスポーツのシステムをつくっていきます。

<本件に関するお問い合わせ先>

ショートショート実行委員会 〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷 4-12-8 SSUビル4F

担当:高橋、川村 TEL:03-5474-8201/FAX:03-5474-8202 e-mail : press@shortshorts.org